



アメリカ人からみた日本国憲法

「憲法九条を捨ててしまってもったいない」と訴える米国の詩人、アーサー・ピナードさんの講演会が3月16日、笠間市で開かれました。主催は「九条の会・笠間」。

水爆実験の犠牲になったことで知られる「第五福竜丸」について、これを不運な被害者にとどめて歴史のかなたに忘れさせてしまおうというのが産軍複合体の思惑だが、じつはあの船と乗組員の漁民は、米軍とのたたかいに勝って最高機密をあばき、「核の冬」を引き起こさせない世界の運動を導いた英雄だと教えられました。

苦労の跡が見える点は 評価できる今年度の予算

第1回定例
3月議会 福田明議員の一般質問から

3月10日におこなった福田明市議の一般質問のハイライト部分を報告します。

医療は就学前まで無料に

「福田明議員」08年度の市予算案は、昨年度の予算と比べても、市民施策の実現のために、需要費や負担金・補助金等々について千円単位で見直して、その財源確保につくした跡が見える予算であり、その点は率直に評価したい。今年度予算の特徴は何か。

「福田明議員」08年度の市予算案は、昨年度の予算と比べても、市民施策の実現のために、需要費や負担金・補助金等々について千円単位で見直して、その財源確保につくした跡が見える予算であり、その点は率直に評価したい。今年度予算の特徴は何か。

「福田」3才未満児の医療費の無料化の実現はうれしいが、県内の状況をみると、小学校就学前までの無料化が大きな流れとなっている。毎年、年齢を引き上げて、市長の任期中には就学前まで無料にすべき。

「市長」毎年少しずつ引き上げるよりも、来年以降も議員と丁々発止しながら就学前までの無料化が必要と認識できれば、その時、一気に実行したい。

「福田」市長は、能力・実績主義に基づく人事評価制度の試行を本年度から実施すると述べている。すでに導入している各市の事例では、職員の目線が市民にではなく、自分を評価する上司に向き、うつ病なども増

えているのが特徴である。本来、住民サービスを第一義の任務とする公務員にはなじまない制度だと考える。「市長公室長」人が人を評価するということは、公務サービスのうえで難しい点もあり、公正・透明性のある制度としていきたい。数年間の試行で改良を重ね、本格導入に移行したい。

公立病院改革プラン

「福田」市立総合病院は、総務省が示したガイドラインに基づき「公立病院改革プラン」を08年度内に策定しなければならぬ。しかしガイドラインは財政のみで論じられており、住民にとって自治体病院がどうあるべきかの観点が極めて弱い。同プラン策定に当たっては、地域の中核病院としての役割を担うよう充実させることを求める。

「病院事務部長」公立病院の果たすべき役割は、山間へき地への医療提供、緊急・小児・周産期等の不採算部門の医療提供を県北地方の中核病院として担っている点である。基本的には現在の公設公営で存続できるように「改革プラン」を策定したい。

高齢者医療で免除制度を

「福田」後期高齢者医療制度については、内容が知られるほど反対の意見が相次ぐ。さまざまな問題点があるが、特に低所得者対策の充実が必要。年金月額1万5000円以下の方は市内に約500人いるが、保険料は減免されても年1万1200円になる。免除制度を国・県がやらない現状では市独自で免除制度をつくるべき。財政的には約600万円までできる。

「市長」低所得者に配慮したいが、財源不足ということもある。そこで40才以上の市民を対象にした特定検診については後期高齢者も含めて個人負担(千円)をなくすことを考えている。

県内一高い国保税

「福田」後期高齢者医療制度にともなう国保財政への影響は基本的にははずで、大幅引上げの理由にならない。私自身の例で税額を試算してみると下表のとおりで、高萩市より6万6千円、日立市より18万5千円も高くなる。県内で最も高い税率ではないか。

国保税の試算例

	所得割	資産割	均等割 (1人当り)	平等割 (世帯当り)	国保税額
北茨城市	12.1%	54.7%	37000円	29000円	59万9902円
高萩市	10.43%	60.42%	37300円	27600円	53万3945円
日立市	8.31%	36.27%	24200円	25900円	41万5226円

(所得399万円、資産25,800円、夫婦2人家族のばあい)

者医療制度の開始に伴い税率改正をするものであり、当市は県内でも1人当たりの医療費が高いので高い税率になっている。

「健康都市宣言」を

「福田」本市には県内の他に市にない市立病院があり、「健康都市」を宣言して、健診の受診率の向上やモデルウォーキングコースをつくるなど、健康をキーワードにしたまちづくりを提案したい。「市長」慎重に審議しながら検討したい。



日本共産党
北茨城市委員会
福加町登田100-2
毎週日曜日発行
http://ktib.geo.jp/jcp

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462